

# 令和4年度 大阪広域水道企業団 決算概要

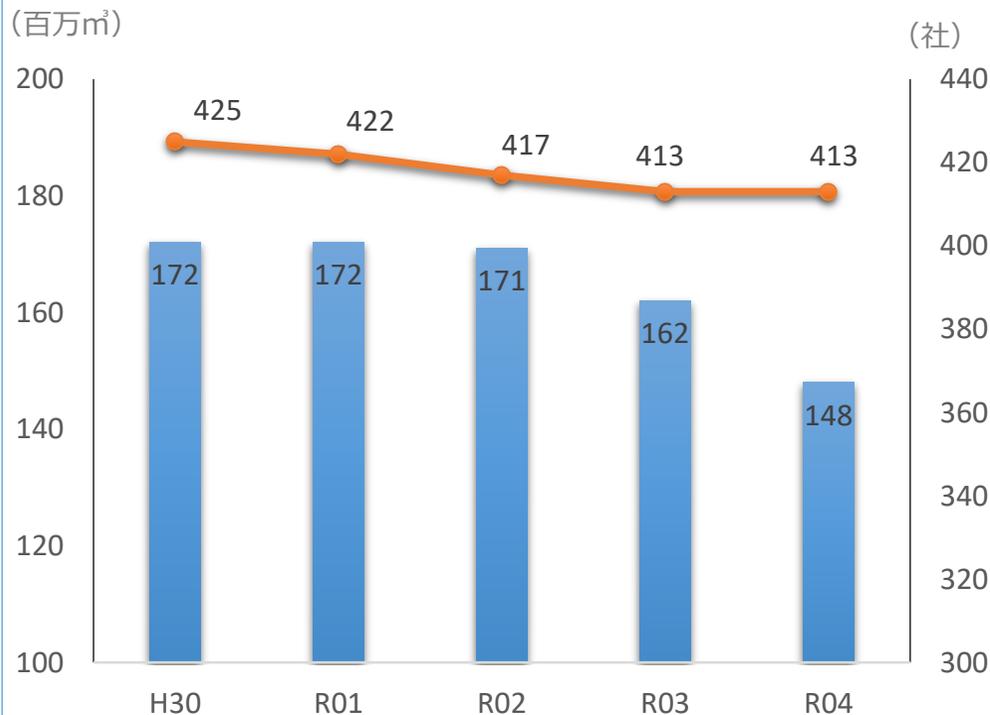
## 工業用水道事業会計 〔工業用水道事業〕

## 工業用水道事業 主要指標の推移

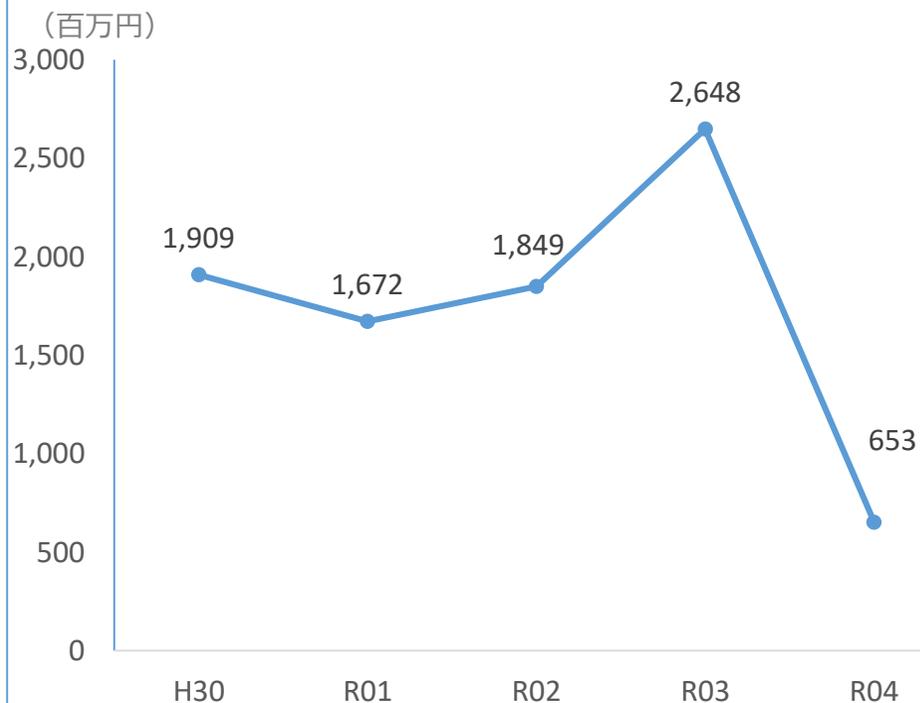
年間有収水量は、148百万 $m^3$ （前年度比9.1%減）、年度末の受水事業所数は、413社（前年度比増減なし）となりました。

年間有収水量・年度末受水事業所数の推移

■ 年間有収水量（百万 $m^3$ ） ● 年度末受水事業所数（社）



単年度損益の推移



## 工業用水道事業 収益的収支

収益は、令和3年10月に実施した基本使用水量（契約水量）の減量及び大口受水事業所の廃止に伴い給水収益が5億円減少したことや、減量廃止負担金の減少などにより特別利益が13億円減少したことから、前年度と比べて18億円減少しました。一方、費用は、減価償却費が2億円減少したものの、電力価格の高騰に伴い動力費が2億円増加したことなどにより維持管理費が5億円増加したため、前年度と比べて2億円増加しました。これらの結果、単年度利益は前年度より20億円減少し、7億円となりました。

（単位：百万円、%）税抜

	R03 ①	R04 ②	増減 (②－①)	増減率 (②/①)
<b>収益</b>	8,419	6,632	△ 1,787	78.8
給水収益	5,964	5,445	△ 519	91.3
長期前受金戻入	560	495	△ 65	88.4
その他収入	286	385	99	134.6
特別利益	1,609	307	△ 1,302	19.1
<b>費用</b>	5,771	5,979	208	103.6
維持管理費	3,046	3,521	475	115.6
減価償却費等	2,461	2,212	△ 249	89.9
支払利息等	253	245	△ 8	96.8
特別損失	11	1	△ 10	9.1
<b>単年度損益</b>	2,648	653	△ 1,995	24.7

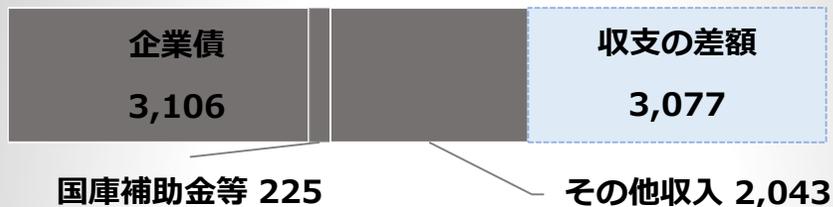
# 工業用水道事業 資本的収支・貸借対照表・企業債残高

バイパス配水管の布設工事や庭窪浄水場における大庭浄水場調整池及び配水ポンプ棟更新工事など72億円を執行しました。

## 資本的収支

(百万円、税込)

収入 5,374百万円 (前年度比+86.6%)



支出 8,451百万円 (前年度比+17.3%)



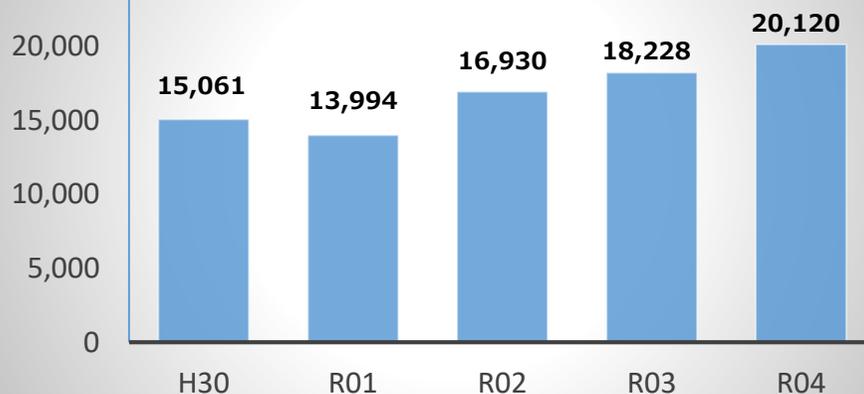
## 貸借対照表

(百万円)

固定資産	66,169	固定負債	21,247
流動資産	26,305	流動負債	8,227
		繰延収益	9,859
		資本	53,141

## 企業債残高の推移

(百万円)



\* 収支の差額については、積立金等で補てん